

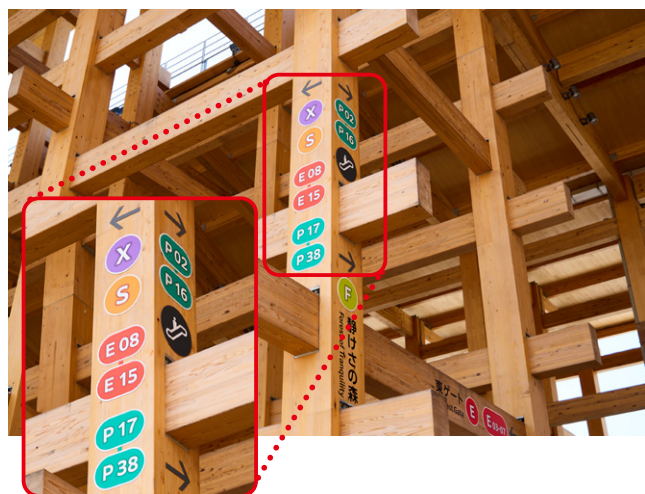
2025年、大阪・関西の地に世界の注目が集まっています。
「いのち輝く 未来社会のデザイン」をテーマに開催中の大阪・関西万博。
その万博を支える“文字”の力に、私たちのフォントが息づいています。
今回の Morisawa Magazine では、フォントが果たす役割や
モリサワの取り組みについて焦点を当てながら、
大阪・関西万博におけるフォントの利用事例をご紹介します！

©Expo 2025

Morisawa Magazine

August 2025 issue 24

モリサワの情報をお届けする
モリサワマガジン



モリサワは2023年7月、2025年日本国際博覧会協会と「大阪・関西万博PRブロンズパートナー」として協賛契約を締結。フォントサブスクリプションサービス「Morisawa Fonts」の専用プランと、アプリ用フォント、Webフォントなどを提供しました。

会場内のサインには、**UD新ゴ**シリーズと**Clarimo UD**シリーズが採用されるなど、情報を正確かつ美しく伝えるために、モリサワのフォントが数多く使われています。

世界中の人々に「伝わる」案内板

大阪・関西万博には世界中からさまざまな国の人が訪れます。そんな会場の内外で人々をナビゲーションするのが、いたるところに設置された案内板・サインです。

案内板・サインはなによりも視認性と情報伝達の正確さが求められるため、ユニバーサルデザインに基づいて設計されたUDフォントが活躍します。多言語に対応した**UD新ゴ**シリーズ・**Clarimo UD**シリーズが、その一貫したデザインで世界中の来場者に情報を伝えています。

(上) 大屋根リングに記載されたサイン。

高いところにあっても読みやすく表示されています。

(下) 会場内のサイン。和文とアルファベットとが併記されています。



大阪ヘルスケアパビリオン

大阪・関西万博には一日で回りきれないほどたくさんのパビリオンがあります。万博会場でもある大阪市が出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」では、大阪という都市の活力・魅力を世界のより多くの人々に伝えながら、訪れた人々が「いのち」や「健康」、近未来の暮らしを感じられる展示が行われています。

未来の医療や福祉、暮らしの在り方を体感できる参加型展示空間において、モリサワのフォントが使用されています。



使用フォント: (タイトル)見出ゴMB31 (本文)太ゴB101

GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION

17mもの大きさ(実物大)のガンダム像が目进行く、GUNDAM NEXT FUTURE PAVILIONでは、大阪・夢洲の「夢洲ターミナル」から軌道エレベーターで宇宙ステーション「スタージャブロー」まで移動する体験ができます。パビリオンの外には初代から最新までのガンダムの歴史を記した年表があり、ここに使用されているフォントが**G2サンセリフ**です。力強い重量感のあるフォントが、臨場感あふれるパビリオンの雰囲気にとり合っています。



使用フォント: G2サンセリフ

ポルトガル館

各国・企業の個性豊かなパビリオンにおいてもモリサワのフォントが活躍しています。「海、青の対話」をテーマに掲げたポルトガル館では館名のカタカナ部分に、手書きのストロークを持った**UD新ゴNT**が使用されています。リサイクルされた網などのサステナブルな素材が使われ、約1万本の吊り下げられたロープが光と影の戯れを作り出し、海洋の動きのダイナミズムを表現しています。



使用フォント: UD新ゴNT

コモンズ館

90以上の国や地域がA～D・Fの館にブースを構えているコモンズ館も注目です。ここでは、Morisawa Fontsに搭載されている**こぶりなゴシック**が使用されています。原則予約は不要で、これまで知らなかった国や地域の文化に触れるチャンスですので、ぜひ訪れてみてください。



シグネチャーパビリオン

シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」では、**游ゴシック**が使用されています。ひらがなの「い」は一画目と二画目が繋がるように加工され、背景オブジェクトの雰囲気にもマッチしています。特徴的な外観の大小のセルは、真水を使用した一般的なコンクリートではなく、海水を使用したコンクリートパネルで構成されています。



遠くにいても大阪・関西万博が楽しめる！ 「EXPO 2025 バーチャル万博 ～空飛ぶ夢洲～」

「なかなか会場まで足を運べない」という方におすすめなのが、大阪・関西万博の世界をバーチャル空間で楽しめるアプリ「EXPO 2025 バーチャル万博 ～空飛ぶ夢洲～」。

空飛ぶ夢洲をコンセプトにした大阪・関西万博のバーチャル会場に入り込み、実際の建物が再現されたパビリオン・イベント施設を巡りながら、各出展者が展開するバーチャルならではの展示やイベントを楽しむことができます。会場へ行けないときに雰囲気を味わえるほか、実際に行く前の予習にもぴったりです。



画像提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

このアプリのUIには、温もりのあるデザインが人気の**A1ゴシック**をはじめとして、欧文スーパーファミリーの**Role Sans Text Pro**、日本語表記用の**UD新ゴNT**、**UD新ゴハングル**、**UD新ゴ簡体字**に加え、151言語をカバーする**Clarimo UD PE**とアラビア文字の**Clarimo UD Arabic**が使用されています。

大阪・関西万博のさまざまなシーンで活躍している
フォントをご紹介します。
会場に足を運んだりアプリで楽しんだりする際には、
ぜひフォントにも注目してみてください。

期間限定

デジタルスタンプが作れる特設サイト公開 & フォントが選べる オリジナルハンコプレゼント

モリサワのフォントで記念デジタルスタンプを作りませんか？
ダウンロードしたスタンプは、SNSのアイコン画像や、写真や
カードへの加工・電子印鑑など自由に使えます。
また、抽選で100名様にオリジナルハンコをプレゼント！

キャンペーン応募期間：2025年9月29日(月)まで

特設サイトはこちら

<https://fontstamp.morisawa.co.jp/stamp/>



予告

“クイズ王”伊沢拓司氏率いる知的エンタメ集団 **QuizKnock** とコラボレーションしたフォントのクイズを公開予定！



モリサワ タイプデザインコンペティション 2024 表彰式を開催

国際的な書体コンペティション「モリサワ タイプデザインコンペティション 2024」の表彰式を、2025年6月5日に神田明神ホール(東京・御茶ノ水)にて開催しました。

5度目の開催となる今回は、世界45の国や地域から合計1,092点もの作品が寄せられ、5部門で計50の入賞作品を決定。表彰式では、特別審査員を含む国内外17名の審査員によって選ばれた計26名の入賞者が参加し、トロフィーが手渡されました。

表彰式の最後には特別審査員のサイラス・ハイスミス氏による総評があり、「コンペティションの成果が次世代のタイプデザイナーの刺激になり、これから書体づくりに挑戦する方たちの励みにもなって、次回参加につながっていくことを願っている。すばらしい書体を寄せてくれた才能あふれるデザイナーたちに心から感謝を申し上げる」と、入賞者にメッセージを送りました。

表彰式の後には、本コンペティションの審査員の一人であり、世界的に活躍するグラフィックデザイナー・アートディレクターの北川一成氏による特別講演「北川一成のタイポグラフィ思想とアートの展開」を開催。企業価値を高めるデザインやブランディングを数多く手がける北川氏の視点や考え方について、ユーモアを交えつつお話しいただきました。



北川一成氏

入賞作品や詳しいレポートはこちら
<https://competition.morisawa.co.jp/>



最新情報

ニュース 有限会社字工房を2025年11月1日付で吸収合併 <https://www.morisawa.co.jp/about/news/16200>



note 神は細部に宿る! 案外たくさんある「ルビ」の種類とつけ方 <https://note.morisawa.co.jp/n/n837f79c34e98>

Morisawa Fonts 文字とつながる。世界がひろがる。

Morisawa Fontsは、多様なプランと便利なフォント管理であなたのクリエイティブワークを支えるフォントサブスクリプションサービスです。



フォント男子!
F O N T B O Y S

業界初!? フォント擬人化コメディ漫画!
Webコミックサイト「ヤングエースUP」にて無料掲載中!



●今号のフォント

本文: UD新ゴNT(AP版) L/R/M

見出し: 虹蛸天国、A1ゴシックB、UD新ゴNT(AP版) DB/B

お問い合わせ・ご要望は コーポレート・ブランディング部 広報宣伝課
E-mail: pr@morisawa.co.jp

Webサイトでの Morisawa Magazine 閲覧は
www.morisawa.co.jp/about/morisawa-news



株式会社モリサワ

本社 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel:06-6649-2151

東京本社 〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-27 Tel:03-3267-1231